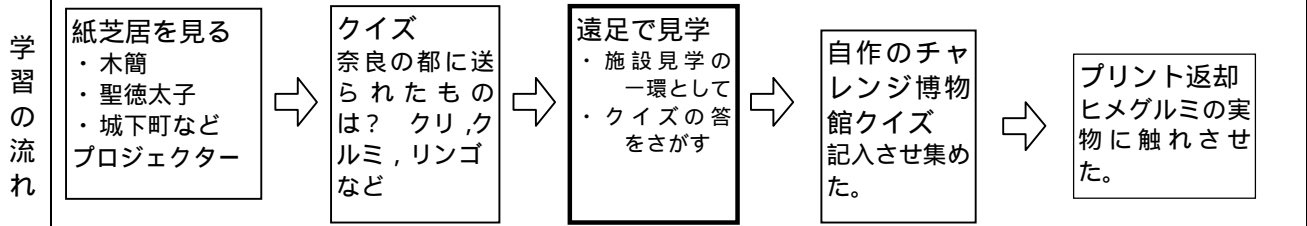

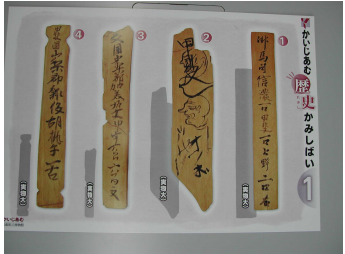




博物館に行ってみよう

増穂小学校の4年生は秋の遠足で博物館を見学した。博物館で作成した紙芝居を使いながら、事前のオリエンテーションを行った。また、クイズ形式で当日の見学で重点的に学ばせたいことを焦点化した。

事前 今回の実践は、まさに博物館見学前の事前指導としての実践である。紙芝居をプロジェクターで大写しにして紹介した後、「奈良の都に送られたものは何でしょう？ 1クリ、2クルミ、3リンゴ」といったクイズをした。



| | | |
|-----------|--|---|
| 活用したかみしばい | プロジェクターを利用して紙芝居をさらに拡大して見せた。  | かいじあむ 歴史かみしばい 『木簡』  |
| | かいじあむ 歴史かみしばい 『聖徳太子と甲斐の黒駒』  | かいじあむ 歴史かみしばい 『城下町』  |

事後 児童は「チャレンジ！県立博物館クイズ」の説明を受け、当日の見学で答を完成した。回収したものを採点し、各児童に返して学習した内容の定着をはかった。クルミの実物ヒメグルミに触れさせる機会も作った。

一言 4年の担任ではないが、4年生が博物館を見学するとのことだったので、オリエンテーションを担当させてもらった(当日も行ってない)。このようなチームティーチングで取り組んだ実践である。時間的制約のある遠足の場合、いかに児童に多数の展示物をねらいどおり見学させるかが課題である。博物館で作成した紙芝居の一層の効果的活用をしたい。(増穂小学校 深沢順美)